

2024-25年度クラブ目標

創立1986年

『思いやりがある 感謝のロータリー』



2024-25年度国際ロータリーテーマ

会長 阿部 克弘  
幹事 十文字 光伸

## 第1857回例会

令和7年6月19日(12:30~13:30)



### ○ソング

- .我等の生業

### ○ビクター

- 菊地隆博様

### ○スマイルBOX

●阿部克弘会長（本日は会長幹事の一年回顧です。来週は慰労会で例会は終了となります。夫婦でお世話になりますので宜しくお願い致します。）

●十文字光伸幹事（今年度も、残りわずかとなりました。改めて会員の皆様に感謝いたします。）

●金田昇会員（会長、幹事、回顧おつかれさまでした。週末より国際大会カルザリーに行ってみます。）

●前原俊治会員（阿部会長、十文字幹事一年間ご苦労様でした。しばらくはゆっくりしてください。）

●村上堅二会員（会長、幹事様1年間本当にありがとうございました。）

●永野文雄会員（阿部会長、十文字幹事さん、一年回顧ありがとうございます。「無事ご到着おめでとうございます。」）

●富永章会員（阿部会長十文字幹事、1年間御苦労様でした 来週欠席の為）

●成井正之会員（阿部会長、十文字幹事一年間ご指導ありがとうございました。今後共、宜しくお願いします。）

### ▶第1857回例会出席状況

(R7年6月19日)

|                                    |     |
|------------------------------------|-----|
| Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数                  | 53名 |
| Ⓑ 出席免除の適用正会員数                      | 19名 |
| Ⓓ 全正会員数                            | 72名 |
| Ⓒ Ⓐの出席者数                           | 20名 |
| Ⓔ Ⓐのメイクアップ者数                       | 0名  |
| Ⓔ Ⓑの出席者数                           | 13名 |
| Ⓔ = Ⓒ + Ⓔ + Ⓔ<br>(メイクアップ補填後の出席会員数) | 33名 |
| Ⓔ = Ⓓ - (Ⓑ - Ⓔ)                    | 66  |
| Ⓔ = Ⓒ / Ⓔ × 100<br>(例会出席率)         | 50% |

6月19日 ~本日のメニュー~



6月17日 米沢中央ロータリークラブとの  
次年度打合せのお土産



▶例会日：第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30~19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5(白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

## 本日のプログラム

### ■会長の時間

阿部克弘会長



皆さん、こんにちは。本日もお忙しい中ご参加をいただきまして、誠にありがとうございます。お金のないのは私だけでした。大変失礼いたしました。来週を含めて今日で2回目なんです、もう会長の時間は多分今日で最後になるかと思います。私もスピーチとか今

までやってきたんですが、私といえば犬バカなものですから犬のことしか話しておりません、今日は少しだけ私の生業についてお話をさせていただければ、最後です。どうかお許しください。よろしく願いいたします。私は一応職業分類は化粧品販売で入会をさせていただきました。化粧品の販売「アザレ化粧品」というのを販売しております。その他に、生命保険や損害保険の代理店をやっております。最近、日本の少子化対策の一環として結婚相談所というものも始めさせていただきました。つい最近もですね、このロータリークラブのメンバーさんから電話がありまして、うちの甥っ子がまだ25歳でまだ若いんですけども、一人にいるので誰か探してくれないかという相談をいただきました。うちは化粧品やっているのでも女の子も結構いたので、紹介しました。昨年の11月頃に。そしたらその甥っ子さんの誕生日が今月の6月28日なんですね。場所は言いませんけど海見える、素敵なホテルでプロポーズをするの事。おそらく100パーセント受けていただけるので、ゴールインするんじゃないかと私は思っております。その女の子はお母さんといっしょにうちのほうに出入りをしていましたので、その成長状況が大変よくわかっており、まさか子供の頃の小さな幼稚園生よりも前の頃から来てた子どもさんがお嫁さんになるなんて思いませんでした。随分と自分も年を取ったんだと最近つくづく感じております。日本もだんだんと少子化のあおりを受けてですね、子供の数が減っております。政府のほうも少子化対策として、経済的な支援とか環境的な支援とか働き方改革とかいろいろ子供の数を増やそうということで政策を打っておりますが、私が思うにはまず結婚願望のある若い男女がそういう出会いの場が少ない。そして、なかなか結婚できない状況にあるというのが問題だと思います。先程も言ったように経済的な環境が整備されてないということもありますが、まずは出会いが少ないのではと。今、結婚されてる方が、子供の数を1人2人3人と増やしていくのも当然必要な事だとは思いますが、その前に結婚できない状態にあるということが一番問題じゃないかなと思っております。今は子供の数は各家庭で1人子供というのが約44%なんだそうです。2人が42%、3人以上が約14%以上ということになって、子供の平均数が1.6人～1.7人とやっぱり昔から比べるとかなり低くなっているというところに問題があるのかなと。そして、現在頑張って子育てをしていらっしゃる方達にそれ以上の子供を増やしてもらいたいということはなかなか経済的に難しい、環境的に難しい、働き方に難しいと思います。それだったら、やっぱり結婚願望

があるのにできない人たちの環境改善が必要だと思います。皆さんの家庭にも、まわりにも、親戚にも、企業にも、友達にもいっぱいいらっしゃると思うんですね。よく聞きます。私のところに親御さんが子どもさん方の将来を悲観して相談に来るんですがご本人さん方に話をするとなかなか「やります」っていう返事が返ってこないんですね。やはり、それは地方という意味もあります。これが東京とか関西のほう行きますと、結構結婚相談所に入られる方って多いんですね。うちも地元婚を目指しているので、お客様の息子さんや娘さん、そういう方を中心に会員にしておりますが、地元の会員さんだけではなかなか難しいところがあるので。全国組織に入っております。全国の方とお見合いをすることも結婚することも可能なんです、やはり地方の男性や女性は地元で結婚したいという方が多いということが現状としてあります。ですから、私としては何とか地元でそういう方にお世話をして日本や地元の少子化対策の手助けになりたいというふうな感じで、今は結婚相談所に力を入れてやっておりますがなかなか難しいです。やはり、人のお付き合いですからそれから好き嫌いとかありますのでなかなか難しい状況です。あとは、若い方が少ないということもありますね。去年は私が住んでる自治会の会長が来て、うちの甥っ子がやっぱり独身なんだけど世話してくれないかと。農家の三代目なんです農家のところに嫁いでくれる人ってなかなか少ないんですね。皆さんも想像するとわかると思うんですが、その子に話をして「やるかい」って言ったらやりますということで入会して4か月ぐらいで福島の方と結婚して、子供さんが生まれたと連絡がありました。プロポーズは「四季の里」という所が福島にありまして、冬のイルミネーションの時期だったんですが、イルミネーションの前で最初プロポーズしようと思ったら、誰かが来ちゃったもんですからできなくてもう一度一周して二回目でプロポーズが成功した話を聞きました。本当になかなか結婚まで行くというのは時間がかかりますね。でも、3～4か月で決まるというのは本当に早いほうで、やっぱりビビっとくればもう結婚っていうのは早いんだろうなということをつくづく感じてる次第です。まあそういうところで頑張って今やっておりますので、どうかも結婚を考えてる方でまだそういう所に入っていない方やあとは引っ込み思案の男性や女性がいましたら、是非阿部までご用命ください。よろしく願いいたします。今日は本当に自分のことで申し訳ないんですが、会長の時間とさせていただきます。今日もよろしく願いいたします。ありがとうございました。

### ■幹事報告

十文字光伸幹事

○第75回“社会を明るくする運動”白河実施委員会 委員長 白河市長 鈴木和夫：第75回“社会を明るくする運動”白河実施委員会内閣総理大臣メッセージ伝達式の開催について（依頼）

○米山記念奨学会事務局長 峯純子：（公財）ロータリー米山記念奨学会ニュース

○2025-26年度ガバナー泉田征慶 2025-26年度地区幹事重富秀一：RIエレクト辞任に伴う地区名簿の対応について



(依頼)

○ガバナー事務所：2024年決議審議会で採択された案件に対する管理委員会と理事会の決定

○国際ロータリークラブ：公共イメージニュース：ロータリーの公共イメージ向上に力を注ぐ

○ガバナーエレクト 泉田征慶 次期地区ラーニングファシリテーター 佐藤正道：2025-26年度 事務担当者セミナー開催について

○ガバナー 泉田征慶 次期地区ラーニングファシリテーター 佐藤正道 会員増強・DEI委員会委員長 西山由美子 公共イメージ・IT委員会委員長 善方邦彦 ロータリー財団委員会委員長 林克重 ラーニング委員会副委員長 町田晃：2025-26年度クラブ活性化ワークショップ開催のご案内

## ■本日のプログラム

## 会長幹事一年回顧

### ●阿部克弘会長



2024-25年度・白河西ロータリークラブの第39代会長として、クラブメンバーの皆様の協力を仰ぎながら一年間活動してまいりました。大変お世話になり無事終了する事ができました。有難うございます。

年度が始まる前に2024-25年度の基本方針をRI会長のステファニー・A・アーチック会長が「ロータリーのマジック」と掲げてマジック(魔法)でなく「行動」によって問題を解決する事が大事という事でテーマにしました。また国際ロータリー第2530地区の早川敬介ガバナーは「世界で良いことをしよう」「地域で良いことをしよう」「ロータリーを楽しもう」を実践しDEI(多様性・公平さ・インクルージョン)理解を進めクラブの文化を醸成し、会員が積極的に活動する事が世界で・地域で存在感のある地区・クラブとなり平和の実現に寄与できるよう活動してゆきたい考えでございました。RIや地区の考えを理解しつつクラブの現状を私なりに捉えた時に陣容拡大に伴い会員間の意思疎通や家族間の交流が希薄にならないように繋がりを深めるための交流促進として「思いやりのある感謝のロータリー」をクラブ目標にしました。それを踏まえて、先ずは会場監督(SAA)ですが矢田部委員長を中心に毎回早く会場入りをして貰い設営をしていただきました。最初、矢田部会員にSAAをお願いしに伺ったところご自身は息子さんとロータリークラブを交代するつもりでいると言われ受けていただけないのかなと思いましたが、受けて貰う事ができ最後まで副SAAの皆様と連携を密にして運営していただきました。有難うございました。副SAAの皆様にも感謝申し上げます。

ビジョン推進・研修委員会の中目委員長はじめ委員の皆様にはお世話になりました。感謝申し上げます。中目委員長には早く復帰されることを願っております。プログラム委員会の大住委員長には柱となる大切で大事な委員会の委員長を引き受けていただき感謝しかありません。当初、電話で恐縮ですが委員長をお願いをしようとしたが、お出になられませんでした。その後大住会員から連

絡があり引き受けて貰う事ができました。優しさを感じられました。また委員の皆様にも感謝申し上げます。出席委員会の吉成真五郎委員長にはいろいろと出席率向上に繋がる施策を打ち出していただき有難うございました。委員の皆様にも感謝申し上げます。親睦活動委員会の沼田委員長には、柱となる委員会の委員長を引き受けて貰いました。鈴木孝幸会員に相談したところ沼田会員を推挙して貰いました。委員長としての職責を果たされ見事な采配振りでした。また委員の皆様にも大変お世話になりました。感謝申し上げます。シスター委員会の村上委員長には対外的な大変な役目をご苦勞いただき有難うございました。姉妹クラブの米沢中央ロータリークラブさん、深谷ノースロータリークラブさん、コザロータリークラブさんすべてに表敬訪問ができ40周年やガバナー輩出年のPRができました。有難うございました。委員の皆様にも感謝申し上げます。クラブ会報委員会の鈴木典雄委員長はじめ委員の皆様にも大変お世話になりました。感謝申し上げます。雑誌広報委員会の瀬谷隆志委員長はじめ委員の皆様にも大変お世話になりました。感謝申し上げます。IT委員会の鶴丸委員長にはSAAの皆様と同じように早くから会場入りをしていただき設営に尽力され、またスキルアップに果敢に挑戦して貰い県内でも指折りのハイブリット例会が実現できたと思います。ぜひたゆまぬ研鑽を引きつづきして貰い40周年・ガバナー輩出年度に繋げて貰いたいと思います。また委員の皆様にも大変な委員会でしたので大いに感謝申し上げます。ロータリー財団委員会の金田委員長にはガバナーノミニという大変な職責を果たされながら委員長を引き受けていただき有難うございました。また委員の皆様にも感謝申し上げます。米山記念奨学会委員会の成井委員長には目標額を達成していただき有難うございました。流石、白河西ロータリークラブを代表する先輩で委員長をお願いして良かったです。また委員の皆様にも感謝申し上げます。スマイルボックス委員会の山田委員長には委員長を快諾して貰いまたいろいろと委員会のサポートもしていただき有難うございました。委員の皆様にも感謝申し上げます。社会奉仕委員会の山口委員長には、私のやりたかった「盲導犬応援プロジェクトin白河2025」を実施していただき有難うございました。プロジェクト自体はもとより予想していなかったマスコミの取材や放送が実現して白河市はもちろん県内の方々にまでPRできたことは私個人としても大変うれしい事でした。委員の皆様やクラブの皆様にも感謝申し上げます。職業奉仕委員会の安部和夫委員長には職場訪問等を企画して貰い有難うございました。委員の皆様にも感謝申し上げます。国際奉仕委員会の諸橋委員長には地区幹事予定者という忙しい中で活動をして貰い有難うございました。委員の皆様にも感謝申し上げます。青少年奉仕委員会の吉田 充委員長には毎年行なわれている「チャレンジケンナンベースボール大会」はじめ各事業

を実施して貰い有難うございました。また委員の皆様にも感謝申し上げます。

監事の前原・居川両バスト会長には理事会や会計のアドバイスをいただきお世話になりました。感謝申し上げます。各愛好会会長には様々なイベントを開催していただき有難うございました。会員交流促進のために次年度も継続していただけますようお願い致します。また委員の皆様にも協力いただき感謝申し上げます。

この一年間、白河西ロータリークラブの会長としていろいろな経験や体験をさせていただきました。前にも申し上げました様に私のライフワークの「県南地区動物愛護ボランティアの会」も会長をさせて頂いておりますが、同じ奉仕と言う言葉ですが、規模や資金力やそれらに対する考え方に差があり、地球規模で世界平和を掲げ多くの資金力で問題を解決して行くのと、少ない資金でどちらかと言うと真心と言う善意とでも言いましょうか、狭い範囲での奉仕と、同じボランティアでも比べるとかなりの違いがある事に実感として気づかされました。

また15年間のロータリー歴の中で、先輩にブレインの人は居るのか支持してくれる人はいるのかと尋ねられた時に明確に答えられない自分が居たのもボランティアの考え方の違いによるものなのかなと思いましたが、その中で動物ボランティアに関心を持ってくれた先輩もいて、声をかけていただいたのはとても嬉しい事でその様な方を大事に大切にしていかなければとあらためて思いました。

最後に十文字幹事には本当にいろいろとお世話になり感謝申し上げます。

会長になったら幹事がとても大事な事は、私自身も幹事を経験して、その重責や必要性等の変遷を十分承知をしているので、責任感や真面目さを考慮して人選する必要がありましたが、私と十文字幹事の付き合いはロータリー歴よりも永く、私の自宅の土地をお世話してくれたのも当時、丸昌不動産の専務としてフットワークが良くどんな条件を提示しても叶えてくれて貰った実績と真面目さ・柔軟さ・人柄が印象にあったので、いちばん最初に幹事の打診をしました。いろいろと幹事の選任で苦労された話も耳にしていたので二つ返事で承諾して貰えた時は正直、素直に有難い気持ちで一杯になりました。

実際に年度に入り活動の中で、幹事の職責を十二分に果たされたと思いますので、十文字会員のこれからのロータリー歴の活躍が大いに期待したいと思います。

それから吉田事務局員さんにも大変お世話になりました。例会時は早くから会場入りをしていただき適切な対応をして貰いました。また私や十文字幹事のサポートも大いにして貰い年度期間中なにごとも無く運営できたのも吉田さんのお陰と感謝しております。有難うございました。

来週の「会長・幹事慰労会」には私の奥さんも出席します。私が仕事のにも精神的にも経済的にも大変な思いの時に会長職となりいろいろな面で支えてくれました。奥さんも白河商工会議所女性会の会長として3年間活動しましたが、今年の3月で退任しました。私と会長職が被り大変なところでの会長職だったのでお互い慰労会は楽しませていただきたいと思います。

本当に最後になりますが、至らない会長でしたが、一年間有難うございました。そして次年度の40周年・次々年度のガバナー輩出年度への懸け橋の年度の会長として大変お世話になりました。白河西ロータリークラブのこれから益々の発展をお祈り申し上げます。

私は白河西ロータリークラブの第39代会長なので最後に皆様に「サンキュー」と申し上げて終了したいと思います。

「サンキュー！」有難うございました。

## ●十文字光伸幹事



本年度幹事を仰せつかりました、十文字です。

初めに阿部会長より幹事の話を受けたのが、会長の自宅の場所でした。実は20年近く前に私自身が営業担当者として土地を購入していただき、そこに店舗兼住宅を建てて頂いた以降、阿部会長にはずっと面倒を見てもらっていた事もあり、私自身もいつの日か阿部会長には何かしらのお返しをしたいとの思いで幹事を受けさせていただきました。

一年間を振り返ってみると、慣れない中での幹事という事もあり新年度の7月の納涼例会や初めての理事会の開催、8月の米沢中央ロータリークラブ様への公式訪問等、次々と事業がスタートし10月のガバナー公式訪問・クラブ協議会と無我夢中で行動していた気がします。阿部会長初め会員皆様の協力のもと、半年が過ぎ、新年の1月には本来なら残り半年と気楽になるのかも知れませんが、1月はホストとして3ロータリークラブ合同新年会の開催、細則一部変更による臨時総会の開催、2月は深谷ノースロータリークラブ様への公式訪問、3月は盲導犬応援プロジェクトin白河2025の開催、4月は観桜会とコザロータリークラブ様への公式訪問、5月は地区研修・協議会への参加等、対外的な事業が多く責任の重さを実感し、ロータリーの理念や組織運営の仕組みを深く学ぶ事ができたと思います。

私にとって最も印象に残っているのは7月4日第1812例会（今年度初めての例会）会長新年度方針の場で、「1年間うまく幹事務まるかな？」とか不安な気持ちもありましたが、会長の卓話中、幹事席より参加していただいた会員の皆様を改めて拝見し今年度一緒に活動をしていただける頼もしさとお祝いや励ましのスマイルを読み上げて頂いた時に「今年度頑張っていこう」に気持ちが切り替わりまして、その思いを1年間持ち続けて活動することができました。

空回りや至らぬ点多々ありまして、皆様にはご迷惑をおかけしてしまいましたが、今後はこの経験を糧に、より一層のクラブの発展と地域社会への奉仕に貢献してまいりたいと思います。

最後になりますが阿部会長初め本年度を支えていただいた理事・委員長・愛好会会長の皆様・すべての会員様と事務局の吉田様・花里様に感謝申し上げます。1年の回顧とさせていただきます。1年間ありがとうございました。